

## 定例記者会見（10月）次第

令和4年10月4日（火）  
午前11時～  
第三委員会室  
市長公室広報広聴係

### <出席者>

酒田市／市長

総務部長、企画部長、健康福祉部長、教育次長、市長公室長、  
企画調整課長、スポーツ振興課長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／読売新聞、YBC（9月・10月）

## 1 開 会

### (1) 発表事項

- ①酒田市いじめ重大事態再調査委員会の設置について（総務課）
- ②酒田市の各表彰制度 令和4年度受賞者について（市長公室、農政課、  
社会教育文化課）
- ③第11回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会を開催します（スポーツ振興課）

### (2) 代表質問・フリー質問 [幹事社]

### (3) その他

## 2 閉 会

### ◆その他配布資料

- ・2022 みなとオアシスマつり×海のマルシェを開催します（商工港湾課）
- ・令和5年以降の酒田市成人式の開催方法について（社会教育文化課）
- ・本間美術館 鶴舞園のライトアップ展示について（社会教育文化課）

令和4年10月4日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 酒田市いじめ重大事態再調査委員会の設置について

このたび、酒田市いじめ重大事態再調査委員会を設置しました。  
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 委員会の委員構成（氏名、推薦団体、主な経歴等）については、別紙資料のとおりとなります。
- 任期は、令和4年10月4日から当該重大事態に係る調査が終了するまで。

### 【第1回委員会】

- 日時／10月14日（金）午後2時～
- 場所／市役所3階 議会会議室
- 内容（予定）／
  - ・委嘱状交付（公開）
  - ・市長あいさつ（公開）
  - ・議題（以下、非公開）
    - (1)酒田市いじめ重大事態再調査委員会の委員長選出及び職務代理者の指名について
    - (2)諮問について
    - (3)酒田市いじめ重大事態再調査委員会における再調査実施要項の制定について
    - (4)再調査について

●お問い合わせ／ 総務課 荒木  
TEL 26-5700、FAX 26-3688  
Eメール somu@city.sakata.lg.jp

## 酒田市いじめ重大事態再調査委員会 委員名簿

◎設置根拠 酒田市いじめ防止対策の推進に関する条例

第19条 ・いじめ防止対策推進法第30条第2項の規定に基づき、酒田市いじめ重大事態再調査委員会(以下「再調査委員会」という。)を置く。

第21条 ・再調査委員会は、委員5人以内で組織する。  
・再調査委員会に、特別の事項を調査させるため必要があるときは、臨時委員を置くことができる。

第22条 ・再調査委員会の委員及び臨時委員は、弁護士、精神科医、学識経験者、心理又は福祉の専門的知識及び経験を有する者のうちから、市長が委嘱する。

分野	氏名	推薦団体等	主な経歴等
弁護士	くりやま ひろし 栗山 博史	日本弁護士連合会	神奈川県弁護士会所属 日本弁護士連合会子どもの権利委員会所属 横浜市いじめ問題専門委員会委員長 茨城県取手市立中学生自殺事案に係る調査委員会委員長
弁護士	さとう 佐藤みのり	日本弁護士連合会	神奈川県弁護士会所属 神奈川県いじめ防止対策調査会委員 横浜市いじめ問題専門委員会臨時委員 藤沢市いじめ問題対策連絡協議会委員
精神科医	のむら けんじ 野呂 健二	一般社団法人日本児童青年精神医学会	名古屋大学心の発達支援研究実践センター特任教授 一般社団法人日本児童青年精神医学会理事 愛知県いじめ問題対策委員会委員
心理学専門家	たかはし のぼる 高橋 昇	一般社団法人日本臨床心理士会 団体会員 岩手県臨床心理士会	岩手県臨床心理士会理事 岩手医科大学看護学部 非常勤講師(臨床心理学) 岩手県いじめ問題対策委員会委員
福祉学専門家	なかだ まさあき 中田 雅章	公益社団法人日本社会福祉士会	公益社団法人日本社会福祉士会理事 [副会長] 文部科学省 いじめ防止対策協議会委員

任期：令和4年10月4日から当該重大事態に係る調査が終了するまで

令和4年10月4日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 酒田市の各表彰制度 令和4年度受賞者について

このたび、酒田市の各表彰制度における令和4年度の受賞者が決定しました。つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

○各表彰制度の概要、受賞者一覧、受賞者の功績等については、別紙資料のとおりとなります。

- |   |             |   |    |
|---|-------------|---|----|
| 1 | 各表彰制度の概要    | … | 1P |
| 2 | 各表彰制度の受賞者一覧 | … | 2P |
| 3 | 受賞者の功績内容    | … | 4P |

### 【顕彰式】

- 日時／11月2日（水）午前10時～
- 場所／ベルナール酒田

### ●お問い合わせ／

【功勞表彰・市民表彰・顕彰式】

・市長公室 本間 TEL 43-8321

【農業賞】

・農政課 鈴木 TEL 26-5792

【庄内文化賞】

・社会教育文化課 村井 TEL 24-2982

## 酒田市の各表彰制度の概要

### 1 特別功労表彰、功労表彰 【酒田市表彰条例】

広く公共の福祉、市勢の発展に尽くされ、功労が特に顕著であって市民の模範となるべき個人又は団体を表彰するものです。

(特別功労表彰)

- (1) 功労表彰を受けた者で、その業績が特に卓越し、功績顕著なもの
- (2) 市外に在住し、本市と特別に縁故の深い者で、各界で活躍し、ふるさと酒田のイメージを高め、郷土愛をはぐくみ、市民から愛され親しまれ、市民の誇りとするもの
- (3) 外国人で、本市との国際的な友好親善その他の目的で功績顕著なもの

(功労表彰)

- (1) 市の教育、学術、文化の興隆に功績極めて顕著であるもの
- (2) 市の保健、衛生、環境の改善及び社会福祉の向上等において功績極めて顕著であるもの
- (3) 市の産業の振興その他都市の建設等において功績極めて顕著であるもの
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市民の模範となるべき篤行者

### 2 市民表彰 【酒田市民表彰規則】

市民表彰は、市民生活の向上及び公共的活動に尽くされた方や市民の模範となる篤行者を表彰するものです。

具体的には、

- (1) 業務に精励し、市民生活の向上に寄与したもの
- (2) 公共的な活動に尽力され、その功労が顕著なもの
- (3) 前2号に掲げるもののほか、功労顕著なもの又は市民の模範となる篤行者

### 3 酒田ふるさと栄誉賞 【酒田市民栄誉賞及び酒田ふるさと栄誉賞表彰規則】

酒田ふるさと栄誉賞は、芸術、文化、スポーツ等の分野において活躍し、ふるさと酒田の名声を高め、酒田のイメージを高めたと認められた個人又は団体を表彰するものです。

### 4 農業賞 【酒田市農業賞表彰規則】

農業賞は、初代酒田農業協同組合長伊藤惣治郎氏のご遺志により、遺族から寄付された基金をもとに制定されたもので、農業振興に積極的に取り組み、今後の農業経営の指針として他の模範となる個人又は団体を表彰するものです。

### 5 庄内文化賞 【酒田市庄内文化賞に関する規則】

庄内文化賞は、庄内地方に居住し、学術、美術、音楽、演劇、舞踊等の活動において、優れた成果を上げた個人又は団体を顕彰するものです。

## 令和4年度 各表彰制度の受賞者一覧

### ■特別功労表彰 1個人

No.	氏名等	住 所	年 齢	功績の内容
1	伊東 信一郎 (いとう しんいちろう)	東京都江東区亀戸九丁目	71 歳	産業振興

### ■功労表彰 3個人、1団体

No.	氏名等	住 所	年 齢	功績の内容
1	高橋 治雄 (たかはし はるお)	酒田市中野俣字備畑前	81 歳	林業振興
2	(故) 太田 政宏 (おおた まさひろ)	酒田市若宮町一丁目	享年 78 歳	産業振興
3	内村 文昭 (うちむら ふみあき)	酒田市大町	67 歳	保健・衛生
4	日本放送協会 山形放送局	山形市桜町	—	観光振興・ 産業振興

### ■市民表彰 9個人、2団体

No.	氏名等	住 所	年 齢	功績の内容
1	櫻田 冬 (さくらだ ふゆ)	酒田市観音寺字町後	85 歳	公益活動
2	佐藤 文司 (さとう ぶんじ)	酒田市東泉町三丁目	85 歳	統計調査
3	堀 勝幸 (ほり かつゆき)	酒田市麓字荒町	84 歳	山岳遭難救助
4	久松 光喜 (ひさまつ みつき)	酒田市田沢字寺ノ下	75 歳	住民自治
5	小林 悟 (こばやし さとし)	酒田市山谷字三ヶ沢	75 歳	住民自治
6	小巻 繁 (こまき しげる)	酒田市大川渡字五反割	74 歳	住民自治
7	遠田 健一 (えんた けんいち)	酒田市上安町二丁目	73 歳	人権擁護活動
8	伊藤 優子 (いとう ゆうこ)	酒田市新橋一丁目	72 歳	統計調査
9	山口 羊一 (やまぐち よういち)	酒田市曙町一丁目	66 歳	体育振興
10	酒田市土門拳文化賞 友の会	酒田市飯森山二丁目	—	文化・芸術振興
11	鳥海やわた インタープリター協会	酒田市観音寺字前田	—	自然保護・ 地域振興

■酒田ふるさと栄誉賞 2個人

No.	氏名等	住 所	年 齢	功績の内容
1	布川 郁司 (ぬのかわ ゆうじ)	東京都昭島市拝島町二丁目	75 歳	文化
2	齋藤 京香 (さいとう きょうか)	山梨県甲府市酒折一丁目	21 歳	スポーツ

■農業賞 1個人

No.	氏名等	住 所	年 齢	功績の内容
1	岡部 博 (おかべ ひろし)	酒田市漆曾根字四合田	71 歳	農業振興

■庄内文化賞 1団体

No.	氏名等	住 所	年 齢	分 野
1	酒田吹奏楽団	酒田市砂越字上川原	—	音楽

※敬称略、年齢は令和4年11月1日現在

## 特別功労表彰

いとう しんいちろう  
伊東 信一郎 氏

71 歳／産業振興／東京都江東区亀戸九丁目



全日本空輸株式会社の代表取締役社長、ANAホールディングス株式会社の初代代表取締役社長などを歴任され、現在、同社の特別顧問を務められ、日本の航空業界の発展に多大な功績を残されてきました。

ANAが運航する庄内空港は、平成3年10月に開港し、平成30年8月には累計搭乗者数1,000万人に達し、市民の生活・経済活動に不可欠な交通インフラとして飛躍し、その原動力としてご尽力いただきました。また、本市の地場産品の販路拡大や観光プロモーションなどでも先導的なご協力をいただきました。

ANAグループである株式会社ANA総合研究所においては、社員を本市に派遣いただくなどし、「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の日本遺産の認定や（一社）北前船交流拡大機構の設立・国内外への本市のPRに多大なご尽力いただきました。

さらに、酒田産スルメイカの販路拡大事業にも全面協力をいただきました。

このように、本市の航空輸送の利便性の向上のほか、観光振興や水産振興の推進と発展に多大な貢献をされました。

平成 21 年 4 月	全日本空輸(株) 代表取締役社長
平成 25 年 4 月	ANAホールディングス(株) 代表取締役社長、 全日本空輸(株) 取締役会長
平成 27 年 4 月	ANAホールディングス(株) 代表取締役会長
令和 4 年 4 月～現在	ANAホールディングス(株) 特別顧問

## 功労表彰

たかはし はるお  
高橋 治雄 氏

81 歳／林業振興／酒田市中野俣字備畑前



平成 3 年より旧平田森林組合の理事を務められ、その後の飽海地方森林組合、北庄内森林組合との合併後も役員を歴任し、平成 26 年からは北庄内森林組合の代表理事組合長に就任され、長きにわたり、組合組織の経営において指導力を発揮し牽引されてきました。

海岸砂防林においては、主に松くい虫被害木の処理対策にご尽力され、出羽丘陵に広がる森林においては、森林環境保全直接支援事業などの実施に積極的に取り組んでこられました。

平成 30 年には、森林経営管理法が制定されたことを受け、本制度の推進の中心的役割を果たされ、率先しモデル事業に取り組みられました。

また、賦課金徴収の無料化など組合員の負担軽減にも力を注いでこられました。

このように、本市の林業の振興に多大の貢献をされました。

平成 26 年 7 月～令和 3 年 7 月	北庄内森林組合 代表理事組合長
平成 31 年 1 月～令和 3 年 7 月	山形県森林組合連合会 監事

おおた まさひろ  
故 太田 政宏 氏

享年 78 歳／産業振興／酒田市若宮町一丁目



写真提供/縣小松写真印刷

昭和 49 年にレストラン「ル・ポットフー」の立ち上げに携わり、「創作フランス料理」を完成させ、酒田のフランス料理文化の発展にご尽力されました。多くの著名人からも愛された料理は、酒田の知名度の向上にも大きく貢献されました。

山形県の「食の都庄内」親善大使や「庄内浜文化伝道師マイスター」も務められ、全国に庄内産の食材の素晴らしさを PR するとともに、後継者の指導・育成にも力を注がれました。

平成 28 年には、日伊国交樹立 150 周年イベントの一環として開催された「産業・交流都市「酒田」発信交流 in ローマ」では、現地で「酒田フレンチ」を振る舞い、酒田産の日本酒と農林水産物の輸出の PR に大いに貢献されました。

また、酒田地区調理師会の設立時から指導力を発揮され、酒田調理師専門学校講師としては、亡くなる直前まで、44 年間もの長きにわたり教壇に立ち、「楽しく、おいしく作る」をモットーに学生たちを指導され、調理師養成に多大なご尽力をされました。

このように、本市の産業の振興に多大の貢献をされました。

平成元年 7 月～平成 20 年 12 月	庄内 DEC クラブ 会長
平成 21 年 1 月～令和元年 12 月	庄内 DEC クラブ 顧問
令和 2 年 1 月～令和 3 年 12 月	庄内 DEC クラブ 最高顧問
平成 23 年 4 月～令和 3 年 12 月	酒田地区調理師会 会長

## 功労表彰

うちむら ふみあき  
内村 文昭 氏

67 歳／保健・衛生／酒田市大町



平成5年に、山形県立日本海病院放射線科医長に就任され、放射線科医として、病院の診療及び診断に携わる一方、肺がんの早期発見、早期予防による検診の重要性を唱えつつ、地域住民に対する肺がん検診の啓発及び地区検診機関等における読影並びに技術的指導にも精力的に取り組まれました。

また、山形県の呼吸器中央委員として、精度管理の強化や精密検査の技術向上にも貢献されました。

平成20年に、酒田地区医師会十全堂理事に就任され、長きにわたり地域医療の発展にご尽力をいただきました。

現在は、山形県・酒田市病院機構理事及び日本海総合病院副院長として活躍され、病院経営の健全化及び放射線科指導医として後進の指導にあたられております。

このように、本市の保健衛生の向上に多大の貢献をされました。

平成 20 年 6 月～令和 4 年 6 月	酒田地区医師会十全堂 理事
平成 26 年 4 月～現在	地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 理事、 日本海総合病院 副院長

にほんほうそうきょうかいやまがたほうそうきょく  
日本放送協会山形放送局

観光振興・産業振興／山形市桜町



局長 大泉謙氏

本団体は、本市と連携しつつ、本市関連の多彩な番組制作、公開番組、イベント等の実施を通じて、地域の賑わい創出情報発信に寄与されてきました。

平成30年に、大河ドラマ「西郷どん」のトークショーが本市で開催されたほか、同年9月に放送された「ブラタモリ～山形・酒田はなぜ日本の中心！？」の誘致にもご尽力され、ジオパークとしての飛島の魅力など、酒田の知名度の向上に大きく貢献をされました。

令和2年には、全国に先駆けてのモデル事業「酒田プロジェクト」を立ち上げ、山居倉庫への4K・8Kモニターやサテライトスタジオの設置、公開収録など、賑わいづくりに取り組まれるとともに、令和3年には本市と「災害時等における情報提供に関する覚書」を締結し、災害時における飛島の被害状況などの確認が可能となるなど、災害情報伝達力の向上にご尽力いただきました。

また、令和4年には、山居倉庫にて全国でも類を見ないNHK文化祭を開催していただきました。

このように、本市の観光及び産業の振興に多大の貢献をされました。

## 市民表彰

さくらだ ふゆ  
**櫻田 冬 氏**

85 歳／公益活動／酒田市観音寺字町後

平成8年に、自主団体として八幡町消費者連絡協議会（現八幡消費者の会）を立ち上げ、23年の長きにわたり会長として消費者活動にご尽力されました。

消費者活動において、会の先頭に立ってリサイクル活動や市民への「賢い消費者生活」の啓発活動に積極的に取り組み、平成19年には、旧市町の4つの消費者団体をまとめ上げ、酒田市消費者団体連絡協議会の初代会長として、会の発足と発展に貢献をされました。

また、八幡町商工会婦人部長、八幡町商工会副会長、酒田ふれあい商工会理事など多くの要職も歴任されたほか、八幡町しあわせ相談センターの結婚相談員や食生活改善推進員としてもご尽力されました。

このように、本市の公益活動の発展に多大の貢献をされました。



平成 19 年 4 月～現在	八幡消費者の会 会長
平成 19 年 7 月～平成 23 年 4 月	酒田市消費者団体連絡協議会 会長
平成 20 年 5 月～平成 24 年 4 月	酒田ふれあい商工会 理事

さとう ぶんじ  
**佐藤 文司 氏**

85 歳／統計調査／酒田市東泉町三丁目

昭和 50 年に国勢調査に従事して以来、47 年の長きにわたり、統計調査員としての実績を重ねられ、これまで実に 36 回を数える調査に携わってこられました。

特に、国勢調査は、昭和 50 年から連続 10 回従事されました。その他にも、毎月勤労統計調査、工業統計調査、経済センサス、住宅土地統計などの諸調査にも精力的に参画されました。

調査にあたっては、その重要性・必要性について十分に認識し、調査対象世帯への丁寧な説明と、他の調査員の模範となる精度の高い活動に取り組みされました。

また、令和 3 年から酒田市統計調査員協議会理事として、調査員確保と後進の育成にご尽力されております。

このように、本市の統計調査活動に多大の貢献をされました。



昭和 50 年 10 月～現在	総務省国勢調査員
平成 18 年 9 月～現在	山形県統計調査員
令和 3 年 4 月～現在	酒田市統計調査員協議会 理事

## 市民表彰

ほり かつゆき  
**堀 勝幸 氏**

84 歳／山岳遭難救助／酒田市麓字荒町



昭和30年から山岳捜索救助活動に携わり、70年近くの長きにわたり八幡地域での山岳遭難事故の捜索救助にご尽力されました。

平成27年には八幡山岳捜索救助隊隊長に就任され、組織を統制する傍ら、遭難救助訓練を励行し、若い救助隊員への育成等に力を注がれました。

緊急かつ迅速な対応が求められる遭難事故に対し、自ら先頭に立って捜索を指揮し、豊富な山の知識と経験に加え、人命を救うという熱意ある捜索活動により、数々の遭難者の人命を救い、平成8年には、鳥海山で遭難した登山愛好家27人を無事発見し、遭難者全員の命が救われております。

このように、山岳遭難救助活動に多大な貢献をされました。

平成 27 年 4 月～令和 4 年 3 月	八幡山岳捜索救助隊 隊長
平成 27 年 4 月～令和 4 年 3 月	酒田市山岳遭難対策委員会 委員

ひさまつ みつき  
**久松 光喜 氏**

75 歳／住民自治／酒田市田沢字寺ノ下



平成25年に元田沢自治会の自治会長に、平成26年に平田自治会長会副会長に就任され、豊富な知識と強い責任感で地域住民のために力を尽くされてきました。

消防団団員としても活躍され、昭和46年から長きにわたり、地域住民の安心と安全を守る役割を担い、地域の消防力や防災力の向上にご尽力されました。

また、平成28年に田沢地域農地・水・環境保全会の会長に、令和2年に元田沢地区生産組合長に就任され、地域の農業振興にも貢献されております。

令和3年には元田沢地区の老人クラブ（えびす会）の会長に就任され、地域の仲間づくりを通じた生きがいと健康づくり、明るい長寿社会づくり及び保健福祉の向上に寄与されております。

このように、本市の住民自治の推進に多大の貢献をされました。

平成 25 年 4 月～平成 31 年 3 月	元田沢自治会 会長
平成 26 年 4 月～平成 31 年 3 月	平田自治会長会 副会長

## 市民表彰

こばやし さとし  
**小林 悟 氏**

75 歳／住民自治／酒田市山谷字三ヶ沢



平成22年に山谷自治会の会長に、平成26年に平田自治会長会の副会長に就任され、豊富な知識と強い責任感で地域住民のために力を尽くされてきました。また、平成21年度からの郡鏡・山谷地区のコミュニティ振興会発足にご尽力され、副会長として新たな組織をまとめてこられました。

さらに、平成22年に郡鏡・山谷地区社会福祉協議会の会長に就任されるとともに、民生委員も長く務められ、平成28年に平田民生委員・児童委員協議会の会長に就任され、地域住民の立場に立った社会福祉の向上に貢献されました。

このほか、平成22年から山形県農村環境保全指導員として、地区内の美化活動を定期的に行い、環境保全にも務められています。

このように、本市の住民自治の推進に多大の貢献をされました。

平成 21 年 4 月～令和 2 年 3 月	郡鏡・山谷地区コミュニティ振興会 副会長
平成 22 年 4 月～令和 2 年 3 月	山谷自治会 会長
平成 26 年 4 月～令和 2 年 3 月	平田自治会長会 副会長

こまき しげる  
**小巻 繁 氏**

74 歳／住民自治／酒田市大川渡字五反割



平成 25 年に下大川渡自治会の会長の就任と同時に、松山地区自治会連合会の副会長に就任され、豊富な知識と強い責任感で地域住民のために活躍されてきました。

また、酒田市自治会連合会連絡協議会においても、理事及び監事などの役職を務められました。

平成 7 年からは農業委員会委員も務められ、長きにわたりご活躍され、地元農業者からの信頼も厚く、親身になった相談対応など地域の農業振興の発展にも貢献をされました。

また、長年保育園バスの運転業務にも従事され、安心安全な送迎に努められ、地域の子供たちの成長を見守られてきました。

このように、本市の住民自治の推進に多大の貢献をされました。

平成 25 年 4 月～現在	下大川渡自治会 会長
平成 25 年 4 月～令和元年 3 月	松山地区自治会連合会 副会長

## 市民表彰

えんた けんいち  
遠田 健一 氏

73 歳／人権擁護活動／酒田市上安町二丁目



教員としての豊富な知識と人脈のもと、平成 22 年から人権擁護委員を務められ、多くの学校等での人権教室にご尽力をされてきました。

平成 27 年からは酒田人権擁護委員協議会の会長として現在に至るまで活躍されており、これまでの研修委員会を廃して、新たに高齢者・障がい者人権委員会を設けるなど時代の要請に合わせた組織の見直しにも積極的に取り組まれました。会長として中心的な存在として、周囲からも慕われ長く活動を牽引されております。

また、平成 23 年に庄内総合支庁子ども家庭支援課で青少年専門員、平成 26 年からは庄内教育事務所でエリアスクールソーシャルワーカーを務められ、青少年の健全育成などにもご尽力をされております。

このように、本市の人権の擁護活動に多大の貢献をされました。

平成 22 年 7 月～現在	人権擁護委員
平成 26 年 4 月～現在	庄内教育事務所エリアスクールソーシャルワーカー
平成 27 年 5 月～現在	酒田人権擁護委員協議会 会長

いとう ゆうこ  
伊藤 優子 氏

72 歳／統計調査／酒田市新橋一丁目



昭和 60 年に国勢調査に従事して以来、37 年の長きにわたり、統計調査員としての実績を重ねられ、これまで実に 116 回を数える調査に携わってこられました。

特に、小売物価統計調査は、昭和 61 年から 12 回、石油等消費構造統計調査は、平成 3 年から 11 回従事されました。

調査にあたっては、その重要性・必要性について十分に認識し、調査対象世帯への丁寧な説明と、他の調査員の模範となる精度の高い活動に取り組まれました。

このように、本市の統計調査活動に多大の貢献をされました。

昭和 60 年 10 月～現在	総務省国勢調査員
昭和 61 年 7 月～現在	山形県統計調査員

## 市民表彰

やまぐち よういち  
山口 羊一 氏

66 歳／体育振興／酒田市曙町一丁目



平成 23 年に富士見学区体育振興会の会長及び酒田市体育振興会の理事に、平成 30 年に同振興会の副会長に就任され、本市及び地域の体育振興・発展に取り組まれました。

また、平成 14 年に六中学区を対象とした総合型地域スポーツクラブ「六華スポーツクラブ」を立ち上げ、現在までの 20 年以上にわたり会長として牽引され、人材の養成や技術講習の研修に取り組み、地域密着型のスポーツクラブの定着に貢献をされました。

酒田市体育振興会では、中心的な役割を担われ、各地区の体育振興会との連携向上による組織基盤の強化などにご尽力をいただきました。市民体育祭と市巡回駅伝競走大会では企画運営と実施協力、参加体制の確立等を主導され、毎年度の大会成功に大きく貢献をされました。

このように、本市の体育の振興に多大の貢献をされました。

平成 14 年 9 月～現在	総合型地域スポーツクラブ「六華スポーツクラブ」 会長
平成 23 年 4 月～令和 4 年 3 月	富士見学区体育振興会 会長
平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	酒田市体育振興会 副会長

## 市民表彰

### さかたしどもんけんぶんかしょうとものかい 酒田市土門拳文化賞友の会

文化・芸術振興／酒田市飯森山二丁目

本団体は、酒田市土門拳文化賞及び同奨励賞を受賞した者が相互に交流を深め互いに刺激しあい更なる飛躍を図るとともに、酒田市土門拳文化賞の発展及び本市の写真文化の向上に寄与することを目的に、平成24年に設立されました。

現在では、全国各地の100名（故人を含む）を超える会員が名を連ねております。

毎年、酒田市土門拳文化賞の授賞式にあわせ、全国各地から会員数十名が来酒し会員相互の交流会が行われ、また、東京や大阪で開催している文化賞受賞作品展にあわせても交流会が開催されるなど、その交流の輪が広がっております。

会員である受賞者は、賞の重みを糧に全国各地で作品展を開催し、アマチュア写真家のプロへの登竜門として広く全国に知られる土門拳文化賞の名声を高める活動を継続され、長年にわたり酒田の力強い応援団として、土門拳記念館及び土門拳文化賞の発展の一翼を担ってこられました。

このように、本市の文化・芸術振興に多大の貢献をされました。



### ちようかいやわたいんたーぶりたーききょうかい 鳥海やわたインタープリター協会

自然保護・地域振興／酒田市観音寺字前田

本団体は、鳥海国定公園区域内外において、観察会や案内活動を通じ、人と自然との関わり方や自然保護の理解を深め、地域の振興と発展に協力し、他地域と連携し自然環境の保全に寄与することを目的に、平成12年に設立されました。

会員には登山、高山植物、野鳥、狩猟、環境保全など、多様な分野に精通した人材が集い、知識や経験を共有し研鑽を積み重ねています。

また、市内小学校の自然体験教室の受入れや、春の野草観察から積雪期のスノートレッキングまで四季折々の誘客事業による交流人口の拡大のほか、環境省猛禽類保護センターと連携した調査事業、八森自然公園における清掃活動など多岐にわたる地域活動を継続されております。

また、平成28年の鳥海山・飛島ジオパーク認定審査の際にも、地域資源を「守り・伝え・活用する」取組みに積極的に参加し、審査員より高く評価されました。本年には、山形県観光物産功労者を受賞されております。

このように、本市の自然保護・地域振興に多大の貢献をされました。



## 酒田ふるさと栄誉賞

ぬのかわ ゆうじ  
布川 郁司 氏

75 歳／文化／東京都昭島市拝島町二丁目



市内高校を卒業後、専門学校でデザインを学びアニメ業界に入り、アニメーター、演出家として活躍されました。

昭和 54 年に株式会社スタジオぴえろ（現株式会社ぴえろ）を創立し、数多くのアニメーション番組を手掛け、日本のアニメ業界を牽引されました。

今や日本アニメ文化は世界に誇れる文化となり、さらにアニメ産業の発展にも寄与される礎を築かれました。

また、平成 21 年から平成 26 年まで日本動画協会理事長を務められ、アニメ業界の発展にご尽力されました。

平成 25 年には、アニメ映像制作の演出技術とプロデューサー力を育成するため、「NUNOANI 塾」を設立し、塾長兼講師を務められ、これまで培った知識や技術を後世に繋ぐため、人材育成に力を注がれています。

なお、これらの功績が高く評価され、日本映画批評家大賞アニメーション功労賞、文化庁長官表彰、秋の藍綬褒章など数々の表彰を受けております。

このように日本のアニメ界の第一人者としてご活躍され、市民に誇りと感動を与えられました。

昭和 54 年	株式会社スタジオぴえろ（現：ぴえろ）代表取締役
平成 24 年 7 月	株式会社ぴえろ 取締役会長
平成 25 年	アニメプロデューサー・演出家育成塾「NUNOANI 塾」 塾長兼講師
平成 26 年 7 月～現在	株式会社ぴえろ 最高顧問

## 酒田ふるさと栄誉賞

さいとう きょうか  
齋藤 京香 氏

21 歳 / スポーツ / 山梨県甲府市酒折一丁目

生まれつき両耳に中度の難聴をかかえながらも、小学校 1 年生から水泳を始め、日々努力を重ねてこられ、高校 2 年生時に第 23 回夏季デフリンピック競技大会に日本代表として出場し、競泳 3 種目で入賞され、市民に感動を与えてくれました。

大学進学後も、厳しい練習を続けられ、令和 3 年には日本パラ水泳選手権大会 200m 個人メドレーで日本新記録を樹立し、続く 2021 ジャパンパラ水泳競技大会の同種目で自身の記録を更新されました。さらに、第 15 回日本ろう者水泳選手権大会 100m 個人メドレー等でも日本新記録を達成されました。

これらの実績から令和 4 年 5 月にブラジルで開催された第 24 回夏季デフリンピック競技大会の日本代表に選出され、100m バタフライで見事に金メダルを獲得し、200m 個人メドレーでも 6 位入賞を果たされました。金メダル獲得の快挙は、市民に大きな喜びと希望をもたらしてくれました。

このように、水泳選手として国内外の大会において輝かしい成績を残し活躍され、市民に誇りと感動を与えられました。



令和 3 年 3 月	第 37 回日本パラ水泳選手権大会	200m 個人メドレー	日本新
令和 3 年 5 月	2021 ジャパンパラ水泳競技大会	200m 個人メドレー	日本新
令和 3 年 10 月	第 15 回日本ろう者水泳選手権大会	25m バタフライ	日本新
		100m 個人メドレー	日本新
令和 4 年 5 月	第 24 回夏季デフリンピック競技大会	100m バタフライ	金メダル
		200m 個人メドレー	6 位入賞

## 農業賞

おかべ ひろし  
岡部 博 氏

71 歳／農業振興／酒田市漆曾根字四合田



庄内みどり農業協同組合の監事、理事、代表理事常務を歴任し、組織の運営と発展に貢献されました。

平成 19 年には、北平田地区作業受託組織協議会を設立され、会長として受託体制を確立するとともに、作業の効率化と農業機械の共同利用により生産コストの低減を実現されました。

また、北平田地区農業振興協議会の会長を務めるなど、地域農業のけん引者として力を発揮されました。

平成 28 年には経営面積 400 ヘクタールを超える県内でも有数の大規模な集落営農組織である「農事組合法人ファーム北平田」の設立に貢献され、現在は代表理事として、「やまがたGAP（ギャップ）」第三者認証の取得や計画的な農業機械の導入などにより経営の合理化を図り、生産性の向上に尽力されています。

農業に精励する傍ら農業関係団体の指導的地位を担うとともに、卓越したリーダーシップと先見の明により、地域農業の振興と農家経済の向上に寄与した功績は誠に顕著です。

平成 19 年 1 月～現在	北平田地区作業受託組織協議会 会長
平成 22 年 7 月～平成 25 年 6 月	北平田地区農業振興協議会 会長
平成 25 年 6 月～令和元年 6 月	庄内みどり農業協同組合 代表理事常務
令和 2 年 2 月～現在	農事組合法人ファーム北平田 代表理事

## 庄内文化賞

さかたすいそうがくだん  
酒田吹奏楽団

音楽／酒田市砂越字上川原

地域の音楽文化の発展に寄与することを目的に発足した社会人を主体とする吹奏楽団で、10代から60代までの団員60余名で、日々高い目標をもちながら活動しておられます。

社会福祉を重点とした「ボランティア訪問演奏事業」として、各種福祉施設への訪問演奏活動、地域に根差した楽団としての役割を果たす「公益演奏事業」として、大型船の寄港歓迎セレモニー、街角コンサート、商店街のまつりなどに積極的に参画してこられました。

また、中学生・高校生の指導を毎週のように担い、次世代の音楽文化を担う人材の育成に尽力されておられます。

このように、音楽文化の発展を基軸に、吹奏楽を通して社会貢献を果たすことを理念として活動を行っておられ、本地域の音楽分野の文化芸術振興に尽力した功績は誠に顕著です。



昭和46年	酒田吹奏楽団を創立
昭和60年	全日本吹奏楽コンクール全国大会出場（銅賞）
平成21年～令和3年	全日本吹奏楽コンクールに山形県代表として東北大会出場（13年連続）
令和3年	全日本吹奏楽コンクール全国大会（出場権を得たがコロナ禍のため出場辞退）

令和4年10月4日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 第11回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会を開催します

このたび、市民の健康増進と、交流人口の拡大を目的としたスポーツツーリズムに取り組むために「第11回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」を開催いたします。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ●今大会の規模／参加者数 1,065 人（一般のみ）

内、**県外参加者 487 人（全体の 45.7%：第8回大会 30.3%）**

種目別／【ハーフ】653 人 【10km】412 人 ※5km、3km、1,000m は実施しない。

過去参加者数／第4回（H27）1,868 人、第5回（H28）1,931 人、第6回（H29）1,784 人、  
第7回（H30）1,727 人、第8回（R1）1,842 人

### ●今大会の特徴

○コロナ対策として、種目をハーフ・10kmに限定。

○ゲストランナーは“つや姫大使”の野々村真さん。10kmに出場予定。

○ハーフ・10kmの2コースが日本陸上競技連盟の公認コース。**コースを一部変更します。**

日本陸上競技連盟登録ランナー113人出場（うち山形県41人）。

○RUN as ONE - Tokyo Marathon 2023 との一般提携大会

完走者の中から抽選で3名に出走権をプレゼント。

○メディカルランナー13人（県内6人、県外7人）。

○給水所を15か所設置し、果物（シャインマスカット）、ドリンクを提供。

○アーリーエントリー（6/20まで）として685人に「つや姫2合」をプレゼント。

### 【競技スタート】

○日時／10月16日（日）午前9時50分～（ハーフ1回目）

○場所／市光ヶ丘陸上競技場前の国道112号（スタート地点）

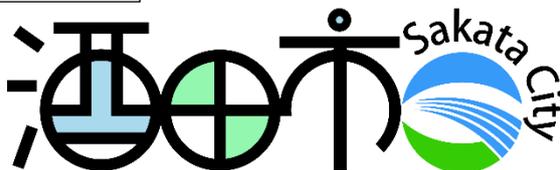
※コロナ対策として、各種目のスタートを2回に分けて実施します。

### ●お問い合わせ

教育委員会スポーツ振興課 スポーツ振興係 乙坂

TEL 43-6651、FAX 23-2257

Eメール sports@city.sakata.lg.jp



令和4年10月4日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 2022 みなとオアシスマつり×海のマルシェ を開催します

以下の通り、「2022 みなとオアシスマつり×海のマルシェ」を開催いたします。  
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 3年振りにみなとオアシスマつりを開催します。今年は海のマルシェとのコラボ開催です。
- 体験・イベントブース、海のマルシェブース、スポーツブースの3ブースに分かれて開催します。詳細は下記内容をご覧ください。

○日時／10月16日（日）午前10時～午後3時

○場所／さかた海鮮市場北側特設会場（船場町緑地駐車場）

○内容／

【体験・イベントブース】釣りゲーム、クイズ大会、発表！ミスポート酒田2022、海のいきものタッチプール、ジオパーク展、みなとの写真展、日本遺産北前船寄港地酒田展（西回り航路開設350年記念）、ミニ風車作り、船のクラフト工作、船の一般公開（乗船体験）など

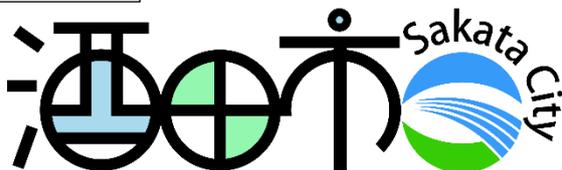
【海のマルシェブース】（海と食の地域モデル in 庄内浜実行委員会）庄内浜の恵みを食べつくそう！「庄内浜テロワール」フードコート、学生開発メニューのふるまい、獲れたて焼きたて！サザエのつぼ焼き、キッチンカー、物販ブースなど

【スポーツブース】プロスケーターがやってくる！スケートボードデモンストラーション・体験教室、初心者もOK！チックタック競争など

○同時開催

国土交通省酒田港湾事務所主催：業務艇「みずほ」による酒田港クルージング

●お問い合わせ／商工港湾課港湾・エネルギー振興係 伊藤、地主、菅原  
TEL 26-5758、FAX 22-3910  
Eメール kowan@city.sakata.lg.jp



令和 4 年 10 月 4 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 令和 5 年以降の酒田市成人式の開催方法について

民法改正により成年年齢が令和 4 年 4 月 1 日より 20 歳から 18 歳に引き下げられたこと等を受け、令和 5 年以降の酒田市成人式について、次のとおり実施いたします。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

#### ○式典対象年齢

- ・対象年齢はこれまでどおり 20 歳とします。

#### ○式典名称の変更

- ・名称を「酒田市二十歳を祝う成人の集い」に改めます。

#### ○開催時期の変更

- ・これまでの 1 月開催から GW 時期の 5 月 4 日（みどりの日）に改めます。

○式典対象年齢／対象年齢はこれまでどおり 20 歳とします。

○式典名称変更／成年年齢が引き下げられたことにより、対象者を新成人とは言えなくなることから、名称を「酒田市二十歳を祝う成人の集い」に改めます。

○開催時期変更／成人の日に合わせて実施する意義が薄れたほか、令和 4 年成人式参加者や市民へのアンケートを実施した結果、大多数がゴールデンウィーク中の開催を望んでいることから、令和 6 年以降は、対象者全員が 20 歳を迎えた後の 5 月 4 日（みどりの日）に執り行うこととします。変更後、最初の式典は令和 6 年 5 月 4 日の予定です。

○アンケート結果／別紙のとおり

### ●お問い合わせ／

社会教育文化課社会教育係 佐々木愛

TEL 24-2992、FAX 24-5780

MAIL shakyo@city.sakata.lg.jp

## 別紙

(参考) 令和4年成人式参加者アンケート

### ■調査の概要

- 対象者 令和4年酒田市成人式出席者（令和4年4月30日実施）
- 回収者数 126名
- 調査方法 メールにて周知の上、ウェブ回答により結果を把握
- 調査期間 令和4年7月12日（火）から7月31日（月）午後5時まで

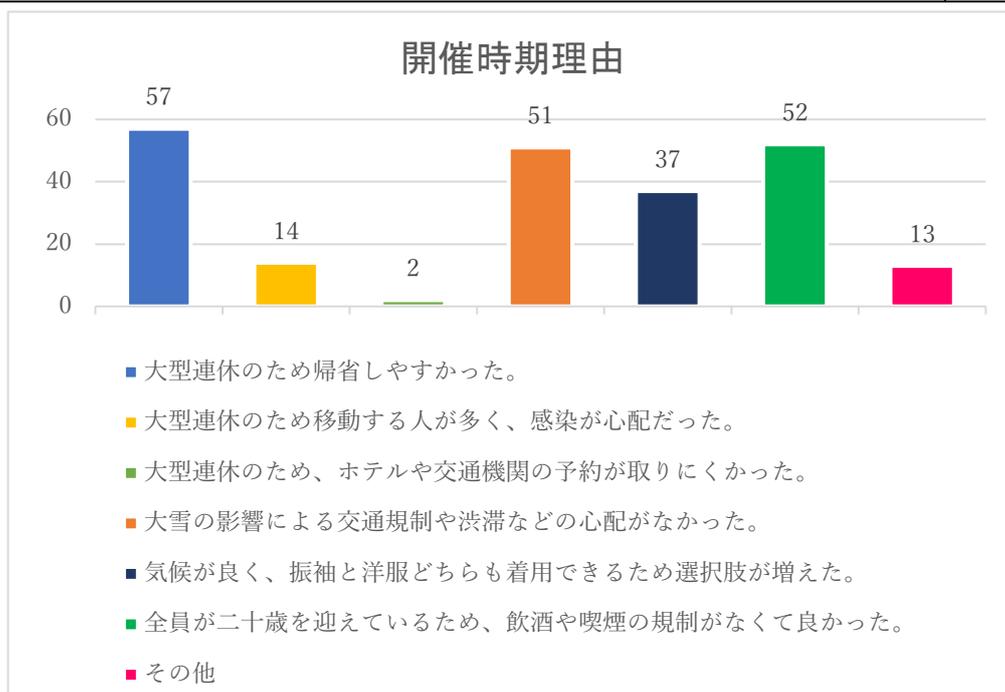
■例年と異なり大型連休中かつ積雪のない中での式典について、どのように思われましたか。

とても良かった	126票
良かった	0票
どちらとも言えない	0票
悪かった	0票
とても悪かった	0票



■上記を選んだ理由はなんですか。（複数回答可）

大型連休のため帰省しやすかった。	57票
大型連休のため移動する人が多く、感染が心配だった。	14票
大型連休のため、ホテルや交通機関の予約が取りにくかった。	2票
大雪の影響による交通規制や渋滞などの心配がなかった。	51票
気候が良く、振袖と洋服どちらも着用できるため選択肢が増えた。	37票
全員が二十歳を迎えているため、飲酒や喫煙の規制がなくて良かった。	52票
その他	13票



(参考) 市民アンケート

■調査の概要

○対象者 本市成人の集いに関心のある酒田市民およびその他地域住民

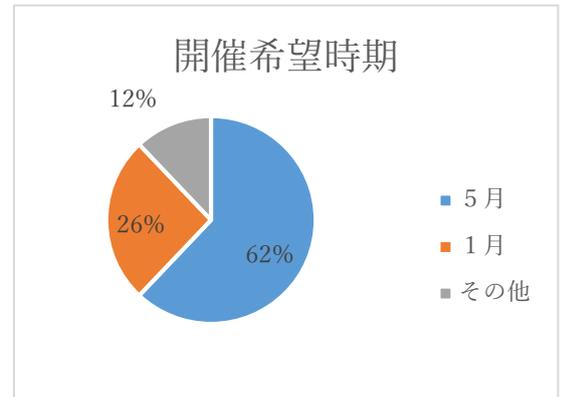
○回収者数 108名

○調査方法 広報および市公式ホームページで周知の上、ウェブ回答により結果を把握

○調査期間 令和4年8月1日(月)から8月26日(金)午後5時まで

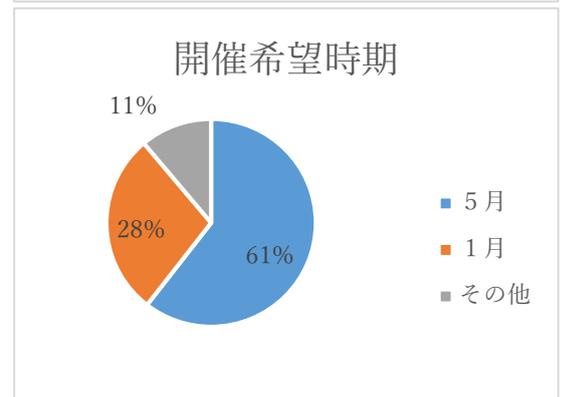
■開催希望時期

5月ゴールデンウィーク中	67票
1月成人の日(第2月曜日)の前日	28票
その他	13票



■開催希望時期 (今後の対象者および対象者家族のみ抽出)

5月ゴールデンウィーク中	49票
1月成人の日(第2月曜日)の前日	23票
その他	9票



令和4年10月4日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 本間美術館 鶴舞園のライトアップ展示について

このたび、本間美術館の敷地内にある鶴舞園において、ライトアップ展示が開始されることとなりました。

つきましては、下記のとおり点灯式を開催しますので、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

- 開催日時：令和4年10月11日（火）18時から
- 会場：本間美術館 清遠閣1階 広間  
(酒田市御成町7番7号・TEL24-4311)
- 出席者：酒田市長 丸山 至  
公益財団法人本間美術館 代表理事 本間 謙三



【本間美術館】



【鶴舞園】



【清遠閣】

### ●お問い合わせ／

社会教育文化課（希望ホール） 真島 孝幸

TEL 26-5450、FAX 26-5452

Eメール art@city.sakata.lg.jp